



排気量の違うクラスのクルマも混走つてここがまた面白いんだよね。小排気量でもテフて1クラス上のクルマを力もる快感も味わえるもんね!

場所的なコトをいうと、ここは完全なサーキットだから峠とは比較にならないけど、みんなのノリは完全に峠攻め気分のバトルだね!



「レースなんだけどただのレースじゃない、腕とチューンドのせめぎあひ。まるでストリートバトルを思いつきりできるってノリだからたまらないぜ!」



しかし、寒い! オレ、テフだけど寒いのはイヤなんだよー。



雨さん、マッキー牧原、藤田さんと有名チューナーもチャレンジしている。一緒に走るチャンスだぜ。



こういった「ぶつけると高いソ」ってクラスは絶対スピードは高いものの、走りはみんなスムーズで、比較的上品な走りだった。

サーキットのサービスイベントも要チェックだ!

11月3日はモータースポーツフェスティバルinMAZEの日だったのだ。いってみればサーキットのファン感謝デー。2&4輪のデモランから、トークショーにライブステージまで、好天にも恵まれ、なかなかリッチ。'83年、各地のスポーツイベントもますます楽しさアップのハズ。キミもチェックを怠るなゼ!



F1の爆走ライブと萩野目の90分本格ライブで6000円は安いよナ〜

ステージメイクも本格的だったけど、1時間30分の間、出づっぱりで踊って歌いっぱなしのヨーコちゃんのパフォーマンスはだいたしたもんだぜ。このライブは一緒に盛り上がるのココロだナ。

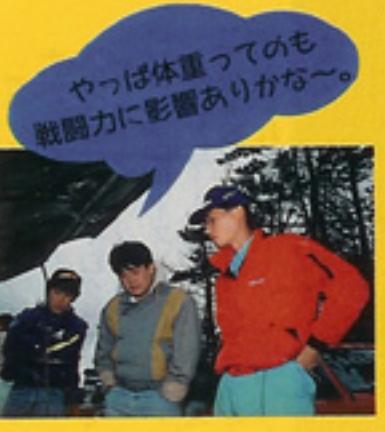


F1が目の前を通り過ぎるときの空気のバイブレーションがあんなに面白いとは思ってなかった。ホント、シビれるってヤツ。TVじゃ伝わらないもんね。ひとつ走りでもほんとに身近に見れたし、いい経験したナ。(マシンは'88年式ベネトンフォードB188。馬力:SSリミテッド)

混戦のハチロク勢で最速のこのマシン。288/304キャブ仕様、なんてのを想像しながら覗きにいったてふナベは意表をつかれた。IN258/EX264度カム、ハイコンプ、軽量フライホイール、ファイナル4.6、ノーマルミッション、車高調にF9kg/R5.1kg、ピロアッパー、といったチューニング内容で、ハイパランスなメカチューンというわけだ。

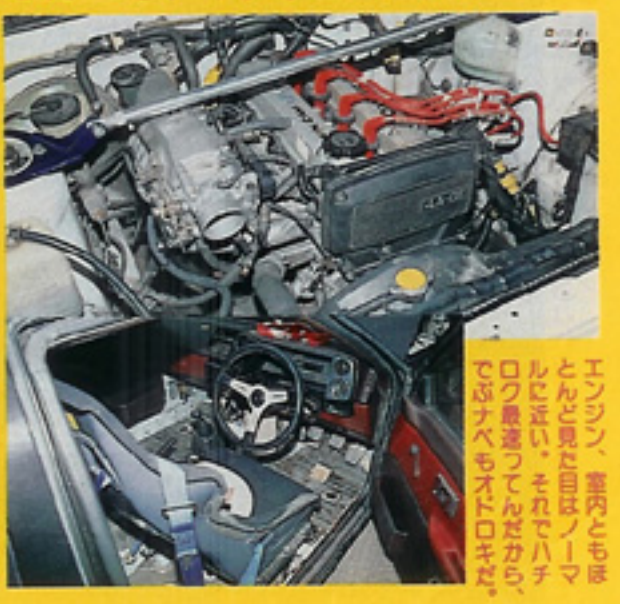
デフなべは「足まわりは、サーキット専用のガチガチじゃなくて、峠スベックですね。ミッションはクロスミッションの方がタイムアップを狙えるのかと思えば、そう

ではないらしい。走行会で聞きたーキットをよく走っているというし、とにかく腕がいいんでしょね!」とオドロキを隠せない。マシンチェックで情報交換もタメになるソ。



やっぱり体重ってのも戦闘力に影響ありかなー。

でふナベ興味しんしん! グループ1予選4番手につけたハチロク勢最速の③福原 順AE86 意外にもライトチューンだゾ!



エンジン、室内ともほとんど見た目はノーマルに近い。それでハチロク最速ってんだから、でふナベもオドロキだ。